



2020年8月7日

各 位

会社名 株式会社 C & G システムズ
代表者名 代表取締役社長 塩田 聖一
(コード: 6633 東証第二部)
問合せ先 取締役管理統括部長 小島 利幸
(TEL. 03-6864-0777)

2020年12月期第2四半期 投資有価証券評価損（営業外費用）の戻入に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、2020年12月期第1四半期において営業外費用として投資有価証券評価損を計上いたしましたが、その一部の投資有価証券につき、2020年12月期第2四半期において株価の回復が認められ、投資有価証券評価損戻入が発生することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期第2四半期累計期間における投資有価証券評価損

	連結	個別
2020年12月期第2四半期会計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)の投資有価証券評価損の総額(A-B)	△2百万円 (△:戻入益)	△2百万円 (△:戻入益)
(A) 2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日から2020年6月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	62百万円	62百万円
(B) 直前四半期(2020年12月期第1四半期)累計期間(2020年1月1日から2020年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	65百万円	65百万円

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は、12月31日です。

2. 今後の見通し

四半期会計期間末における投資有価証券の当社の評価方法は洗替え方式を採用しているため、第3四半期以降に損失額が変動する場合があります。

上記の投資有価証券評価損を含めた2020年12月期第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異、通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上